壇の岡

１１月　８日（金）　第６９号
発行責任者
鮫川中学校長　角田敏文

自己管理の原点は「時間」

時間を守れない人は、時間という基礎を管理・コントロールすることに失敗しています。時間さえうまくコントロールできない人は、そもそもコントロールする能力があるはずもありません。セルフコントロールの原点は、「時間」なのです。

時間は、リセットされません。限られた時間は、人生の瞬間から火を使えば、導火線のように燃えて、限られた時間を有効に使ってください。

お金や時間等足りないものがあるからこそ戦略が生まれるものです。

お金も時間も無限にあるかのように、誰もが気ままに使ってしまいます。計画的に戦略的に立てなければ、時間は、無駄なく使うことが大切です。

遅刻を守れない人は、時間を管理できない人です。

怠惰な人は、自分の向上を目指すことを放棄した人です。

これは、性格の問題ではありません。やるか、やらないかという「行動」レベルの問題です。

三者面談を終えて

貴重な時間を割いて、三者相談に出向いていただきまして誠にありがとうございました。

進路決定を目の前（３年）・中学校生活のちょうど折返し（２年）・中学校に入学して８ヶ月（１年）のこの時期に、三者の考え方を突き合わせておく大変有意義な相談になったことと思います。

今回の三者相談を通じて改めてわかったことは、多くの家庭では、学校生活や部活動、進路等についてお話題にしているということでした。

安心できたことは、目先の進路は、その次のための準備期間だと考えていないのが、ほとんどの子供たちであるということです。

大切なのは、「目先の希望」か「将来の夢」かを考えていないのが、中学生ではまだ、次のステップに進むことです。

高校入試に対して安易に考えている方がいらっしゃいますが、大変なことになります。地域的にも高校の選択の範囲が限られ、またその先の進路を考えても、将来どのような方向に進みたいのかと漠然としていて、どうすればよいのかと考え悩む時期ですが、将来の選択の幅を広くとっておくためにも、とりあえず今は、しっかり勉強する事（学力を高めること）が重要です。

教育目標

学ぶ心
よく学び自己を高める生徒

美しい心
心豊かで思いやりがある生徒

強い心
心身を鍛えたくましい生徒

定期テスト　大切な評定

13日（水）に定期テストが実施されます。定期テストは、評定を決める際の大切な資料になります。この評定は、高校入試の合否判定の際の重要な資料となります。五日間。来週はテスト前で放課後の諸活動がありません。まだまだ**『テストの朝まで伸びる』**気持ちで努力を積み重ねていってほしいです。学校では、テスト計画表等で勉強の具合や進度を指導しています。ご家庭でも学力向上に向けて励ましをお願いします。

また、ノート・ワーク・作品・学習ファイル等の各種提出物も、評定を決める際の大切な資料になります。期日厳守で提出してほしいです。

『やらなければ何もかわりません』

令和６年度も折り返しを過ぎ、定期テストも３回目です。最終的に、**『こつこつと真面目にやった人には敵わない』**のです。

人生は、課題解決の繰り返し

定期テストでは、範囲が明示されており、課題解決に向けたヒントも数多く教員から与えられています。テストに向けた取り組みは、成功・失敗を体験できることなのです。課題解決に向けてこつこつと真面目に取り組み、成功体験を重ねていってほしいです。

週の行事予定

11	12	13	14	15	16	17
月	火	水	木	金	土	日
部活動中止 朝食を見直そう習慣 ～15日	部活動中止	**定期テスト** NO部活動デー		児童委員学校訪問 ３年食育・数学検定	ふくしま駅伝開会式 まつくつ杯野球大会	ふくしま駅伝

こちらから各学年だより等がスマートフォンからもご覧できます。